

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和7年1月7日 No. 9 文責 関口

4年生が老人会の方々と交流しました！



12月20日（金）、4年生と老人会の方々の交流会が行われました。コロナ前は、定期的に交流があったようですが、ここ何年間かは行われていませんでした。今回、桑原の行事にたまたま校長が行った際、小学生とお年寄りが交流できる場が設けられないかとお話がありました。お年寄りとの交流は子供たちにとっても大事な学びとなることなので、早速該当する4年生の担任と相談し、要請を受け入れる形で、今回この交流会が実現しました。

来校していただいたのは、桑原とパサディナの老人会の方々12名です。4年生の子供たちは、それまでに生涯スポーツとして、「ボッチャ」に取り組んでいました。とても簡単にできるスポーツでありながら、戦略的でもあるこの競技を大いに楽しんでいました。また、農協の方を講師に招いて、お茶についての授業も行っていました。その際、体験として美味しいお茶の入れ方を学びました。

4年生は、以上2つの学びを実際に活かして、交流会に臨みました。「ボッチャ」は小学生が教えるというよりは、みんなで協力して、一緒に楽しんでいました。あちらこちらから歓声や笑い声が響き、とても和やかな雰囲気の中で、「ボッチャ」ができました。そのあと、子供たちがお茶を振る舞い、写真入りメッセージカードを贈呈しました。緊張しながらも子供たちは、会話を楽しんでいました。

交流活動が続けていく上で大事なことは、何かをしてあげるのではなく、お互いがウィンウィンであることです。子供たちはお年寄りとの交流で、世代の違いを学び、いたわる心を育みました。そして、シニアクラブ会長 飯塚様のお礼状からは、老人会の方々にとっても有意義な交流になったことが分かります。学校では、引き続き、地域との交流を大事にしていきますので、どうかご協力よろしくお願いします。

4年生のみなさんへ

この度はおじいさんとおばあさんを交流会に招いてくださり、ありがとうございました。「ボッチャ」は初めての体験でしたが、我々が日頃競技している「ペタンク」というスポーツによく似ていたのので、すぐに慣れて、元気なみなさんと一緒に行えて、すごく楽しかったです。また、温かいお茶でもてなしていただき、身も心もあたたまりました。そして記念写真とカードもとても素晴らしくて全員が笑顔で写っていて本当に嬉しかったです。

今後も、このような機会がありましたら、是非お声を掛けてください。

今年もあとわずかとなりました。みなさま、良いお年をお迎えくださいね。

桑原シニアクラブ会長